

「進研Vもし」「進研Sテスト」は、

近畿圏の大変多くの学習塾で実施されています。日ごろ塾内で行われる小テストと異なり、多くの塾の生徒が参加してその中での成績が出されます。そして、みなさんが塾で勉強した学習の成果を、偏差値や順位、領域別の成績などで客観的に測定し評価します。このテストが発行され学習塾で実施されるようになり今年で40年になりますが、多くの先輩たちがこのテスト結果を元に今後の勉強の指針とし、志望高校合格への重要資料として役立ててきました。

みなさんの学習塾でも

「進研Vもし」(中3、中2)「進研Sテスト」(中2～小3)を本年度の年間計画に取り入れて実施を予定されていると思います。

このテストの成績は、

塾での懇談用資料として使われるだけでなく、高校受験の合否を予測するデータとしても扱われている大変重要なテストですので、真剣に取り組んでください。また、中3の公立準拠模試は出題内容・形式・実施時間等ともに実際の入試問題に準拠していますので、より公立入試の正確な判定資料となるでしょう。各テストともにより成績が取れるように日ごろからしっかり勉強して実力を養っておきましょう。

実施要項

- 実施場所：塾の教室
- 実施時間：

進研Vもし(中3・2)	国語45分	数学45分	英語45分	社会40分	理科40分
公立Vもし(中3)	各科目とも入試に準拠				
進研Sテスト(中2・1)	国語45分	数学45分	英語45分	社会35分	理科35分
進研Sテスト(小6～3)	国語40分	算数40分	社会35分	理科35分	

*小3・4は国・算の2科

- 満点：各科目100点(公立Vもしは入試に準拠)
- 出題範囲：履修範囲

■ 実施時期：

進研Vもし(中3)	第1回	第2回	特別回	第3回	第4回	第5回	第6回
	3月～4月 末 末	6月～6月 初 末	7月～7月 初 末	8月～9月 末 末	10月～10月 初 末	10月～11月 末 末	12月～1月 中 中

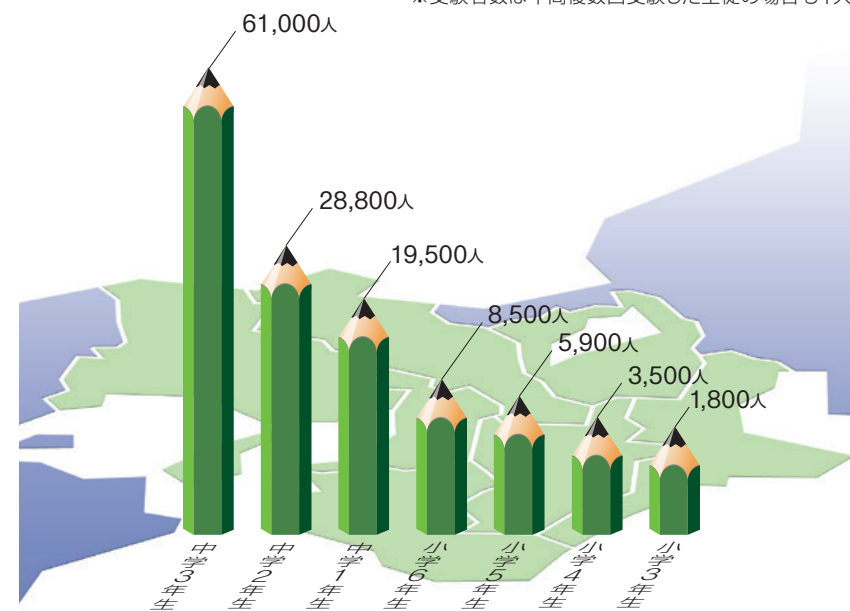
公立Vもし(中3)	京都1回	京都2回	滋賀1回	滋賀2回	滋賀3回	大阪1回	兵庫1回	兵庫2回	兵庫3回
	10月～10月 初 末	1月～1月 初 末	9月～9月 初 末	11月～11月 初 末	1月～1月 初 末	12月～2月 中 中	10月～11月 末 末	12月～12月 初 末	1月～1月 初 末

進研Sテスト(小3～中2)	第1号	第2号	特別号	第3号	第4号	第5号・2V	第6号
<small>小3は1号・3号・5号のみ</small>	3月～5月 末 中	5月～6月 末 末	6月～8月 中 末	8月～10月 中 末	11月～12月 初 中	12月～1月 末 末	2月～3月 初 末

*実施テストの時期・出題範囲等について、詳しくは塾の先生にきいてください。◎…会場受験があります。

■ 近畿圏の学年別受験者数

進研Vもし・進研Sテストは近畿圏の多数の学習塾で実施されています。年間の参加塾数は4,800(塾・教室)。受験者数は図のようになります。
*受験者数は年間複数回受験した生徒の場合も1人とします。



進研Vもし 進研Sテスト

生徒用

安定した母集団と偏差値評価

「進研Vもし」も「進研Sテスト」も近畿圏の様々な学力レベルや生徒数の塾で実施されており、受験者数(母集団)は塾専用テストとしては最大です。中学2・1年生では各回約1~2万人、中学3年では毎回約1~3万人が参加します。その母集団から算出される偏差値は極めて精度の高いものです。成績結果が出たら自分の学力位置を正確につかんで今後の学習に役立ててください。

十分に検討された出題内容

テスト問題の難易度は標準的なレベルで作成されており、けって難問や奇問が出題されることはありません。日ごろの学校や塾でしっかり勉強していればある程度は得点できる構成になっています。しかし、入試問題を意識したやや難しい問題、思考力や表現力を問う問題なども出題されますので、大いにチャレンジしてください。

きめ細かな学力分析資料

テスト実施後の答えは、「デジタル採点」によって行われ、各小問の正誤をすべてデータとして取り込んでいます。そのため非常にきめ細かい学力分析結果が「答案分析表」に表示されます。どの分野のどの問題が間違えたか、今後の勉強の大きな指針になります。

志望校診断の客観性と信頼性

中学3・2年「進研Vもし」も中学2・1年「進研Sテスト」も私立高校、公立高校の合格診断を行います。昨年度入試の結果から来年度入試の志願者動向を踏まえ、客観的な合格判定が成績に出されます。公立高校は内申と偏差値のマトリックスから、私立高校は棒グラフから判定が割り出されます。入試を間近に控えた中3生だけでなく、中2・1年のみなさんも将来の目標となるでしょう。

美しく見やすい成績帳票

成績表は、最高水準のコンピュータプログラム技術とオンデマンド印刷技術により初めて可能になったものです。フルカラーによってビジュアル表現された「個人成績表」「答案分析表」は単に美しいだけでなくみなさんのテストに取り組む意欲を一層高めることでしよう。

豊富な進学情報

成績表に反映される各高校の受験情報や学校情報の正確さと豊富さは、このテストならではのものです。入試データは常に最新のものを収集して更新しており、受験生の志望校選びに必要な情報をきめ細かく提供します。特に中3生は参考としてください。

進研Vもし 中学3・2年生



成績表 (A3サイズ)

① テストの結果
各科、3教科、5教科それぞれの得点、平均点、10段階評価、偏差値のほか、棒グラフによって、成績結果(偏差値)が前回と比較しながら読み取れるようになっています。

② メッセージ
各受験生ごとにテスト結果を総評します。次のテストに向けての心構えや学習の指針に役立ちます。

③ 順位
府県や学区等、その地域の3年生の在籍者全員が受験した場合をコンピュータが推計算出します。

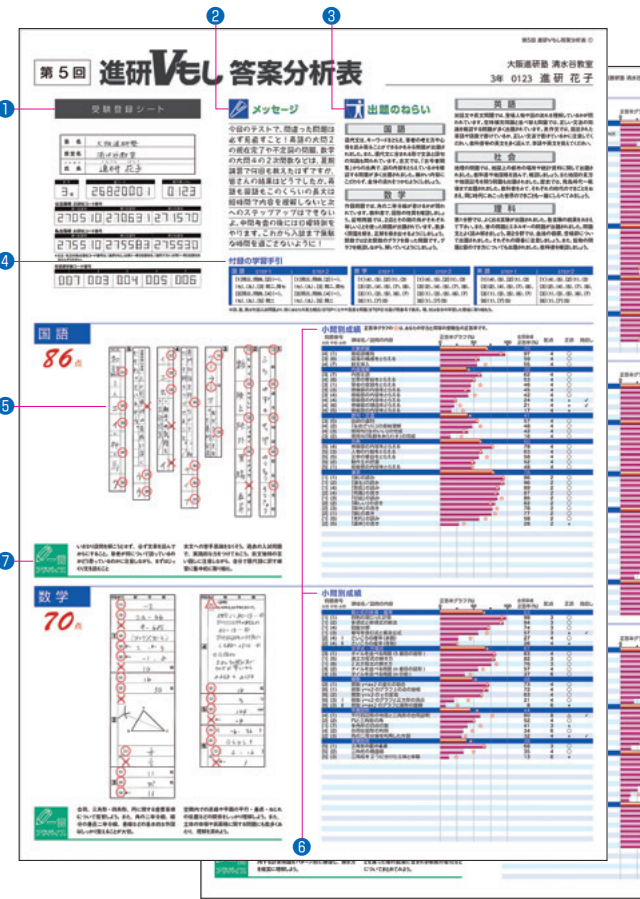
④ 出題内容ごとの成績
コンピュータに答案の小問ごとの正誤を全問入力、一人ひとりの弱点を領域別にきめ細かく分析しています。

⑤ 公立志望校の診断 (3校)
合格判定はA~Eの5段階に分けて判定されます。

⑥ 私立志望校の診断 (3校)
合格判定はA~Eの5段階に分けて判定されます。

⑦ 成績の推移
受験した進研Vもしの成績の推移や平均偏差値、合否判定結果(公立、私立各2校)の履歴が表示されます。

⑧ あなたの学力に見合う公立校・私立校
「努力校」は、努力次第で合格の可能性がある高校、「実力相応校」は、現在の学力に見合った高校、「安全校」は、90%以上の合格の可能性があるとと思われる高校を表示しています。



答案分析表 (A3サイズ×2)

① 受験登録シート(写し)

② メッセージ

③ 出題のねらい
科目別に 出題されたポイントと事後の学習へのアドバイスが表示されます。

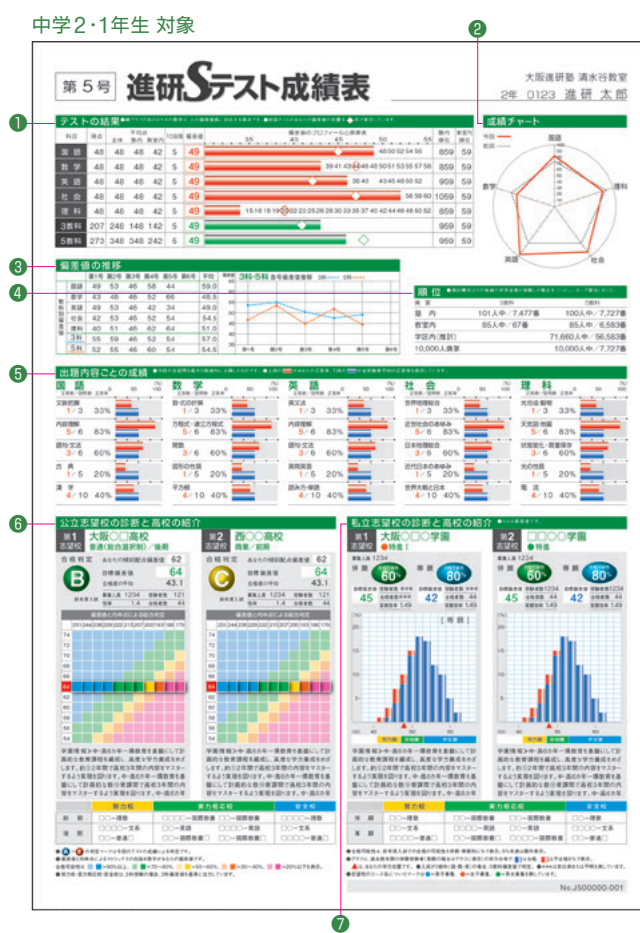
④ 付録の学習手引(解答と解説に掲載)
国・数・英の理解すべき問題番号を選び出し表示します。【付録の学習の手引き(問題集)】で復習力を付けます。

⑤ 各科答案用紙(写しに採点)

⑥ 小問別成績
各問のグラフは、正答率の高い順から表示されます。同等の学力を持った他の受験生の正答率と比較しながら、領域別・小問別に出来・不出来が把握できます。

⑦ 一言アドバイス
出来の悪かった2領域について注意すべき事柄や勉強法をコメントしています。

進研Sテスト 中学2・1年生 / 小学6・5・4・3年生



成績表 (中学生・小学生…A4サイズ)

① テストの結果
各科、3教科、5教科それぞれの得点、平均点、10段階評価、偏差値のほか、棒グラフによって、成績結果(偏差値)が前回と比較しながら読み取れるようになっています。

② 成績チャート
今回と前回の成績比較を教科別に見ることができます。

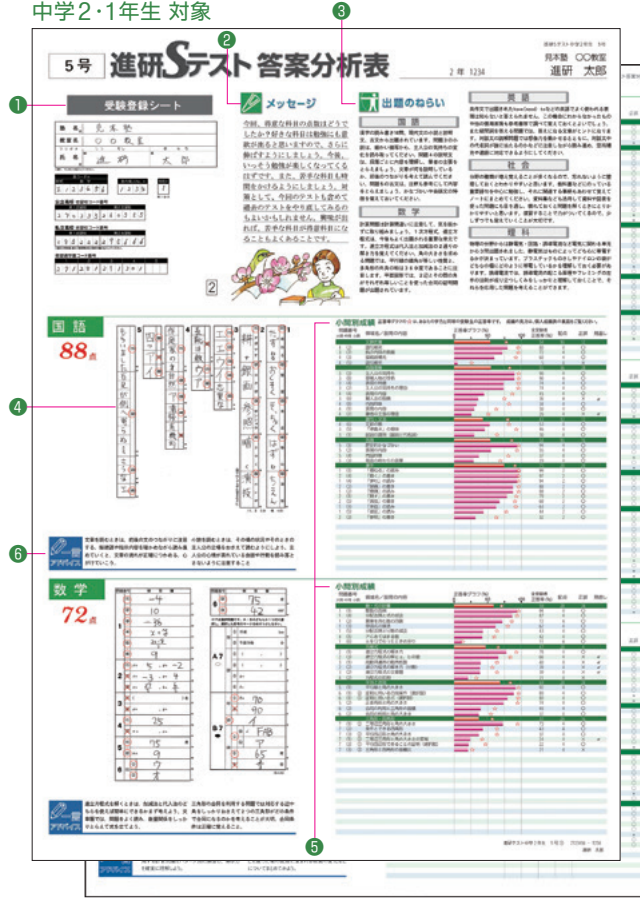
③ 偏差値の推移
科目別に過去の受験した進研Sテストとの成績や平均偏差値の推移が表示され、3科、5科は折れ線グラフでも見て取れます。

④ 順位
府県や学区等、その地域の同学年の在籍者全員が受験した場合をコンピュータが推計算出します。実受験者順位だけでの母集団の学力層の偏りを補正します。

⑤ 出題内容ごとの成績
コンピュータに答案の小問ごとの正誤を全問入力、一人ひとりの弱点を領域別にきめ細かく分析しています。

⑥ 公立志望校の診断と高校の紹介
合格判定はA~Eの5段階に分けて判定されます。

⑦ 私立志望校の診断と高校の紹介
合格可能性を専願、併願別に判定します。棒グラフの青は合格者、赤は不合格者を示し、ひと目で自分の偏差値の位置がわかります。入試科目にも対応しています。



答案分析表 (中学生・小学生…A3サイズ×2)

① 受験登録シート(写し)

② メッセージ

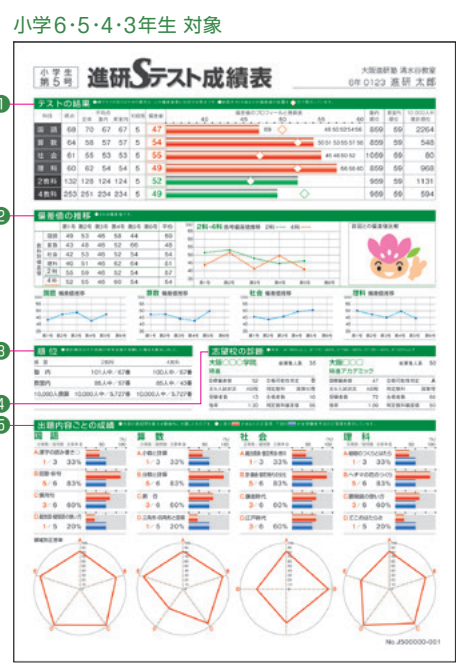
③ 出題のねらい
科目別に 出題されたポイントと事後の学習へのアドバイスが表示されます。

④ 付録の学習手引(解答と解説に掲載)
国・数・英の理解すべき問題番号を選び出し表示します。【付録の学習の手引き(問題集)】で復習力を付けます。

⑤ 各科答案用紙(写しに採点)

⑥ 小問別成績
各問のグラフは、正答率の高い順から表示されます。同等の学力を持った他の受験生の正答率と比較しながら、領域別・小問別に出来・不出来が把握できます。

⑦ 一言アドバイス
出来の悪かった2領域について注意すべき事柄や勉強法をコメントしています。



進研Sテスト答案分析表 (小学生…A4サイズ)

① 受験登録シート(写し)

② メッセージ

③ 出題のねらい
科目別に 出題されたポイントと事後の学習へのアドバイスが表示されます。

④ 付録の学習手引(解答と解説に掲載)
国・数・英の理解すべき問題番号を選び出し表示します。【付録の学習の手引き(問題集)】で復習力を付けます。

⑤ 各科答案用紙(写しに採点)

⑥ 小問別成績
各問のグラフは、正答率の高い順から表示されます。同等の学力を持った他の受験生の正答率と比較しながら、領域別・小問別に出来・不出来が把握できます。

⑦ 一言アドバイス
出来の悪かった2領域について注意すべき事柄や勉強法をコメントしています。